記者発表資料

令和７年１０月３０日
最上川水系水質汚濁対策連絡協議会

きれいな川へ油を流さないために！！

～　油流出事故に備えオイルフェンス組立設置等訓練を実施します　～

最上川の水質事故の発生件数は、国が管理する東北12水系の中で最も多く、近年ワースト1位が続いています。原因の多くは、冬季間における灯油の流出によるもので、暖房器具などを使用するこれからが多発する時期となります。
水質事故は突発的に発生し、下流へ拡散すると魚類のへい死や水道水等の取水停止など、河川環境の悪化や住民生活に影響を及ぼすような被害につながる恐れがあります。
このため、最上川水系水質汚濁対策連絡協議会では、迅速で確実な事故対応技術を習得することを目的に、下記のとおり訓練を実施します。

１．開催日時　　令和７年１１月５日（水）13:00～15:00

２．開催場所　　山形市志戸田地内（須川左岸：三河橋下流）
※別添図参照

３．訓練内容　　①事故発生元での初期対応訓練
②側溝での油回収訓練
③水路での対応訓練
④オイルフェンス組立訓練
⑤河川での対応訓練

４．実施規模　　構成機関関係者（山形県・最上川流域市町村・東北電力(株)・国土交通省等）約120名が参加予定です。

５．その他　　会場での受付後、随時撮影可能とします。
天候不良や河川の状況により中止する場合がありますので、事前に下記問い合わせ先までご連絡願います。


事故発生元での初期対応訓練


側溝での油回収訓練


オイルフェンス組立訓練

＜発表記者会:山形県政記者クラブ＞

問い合わせ先等

国土交通省

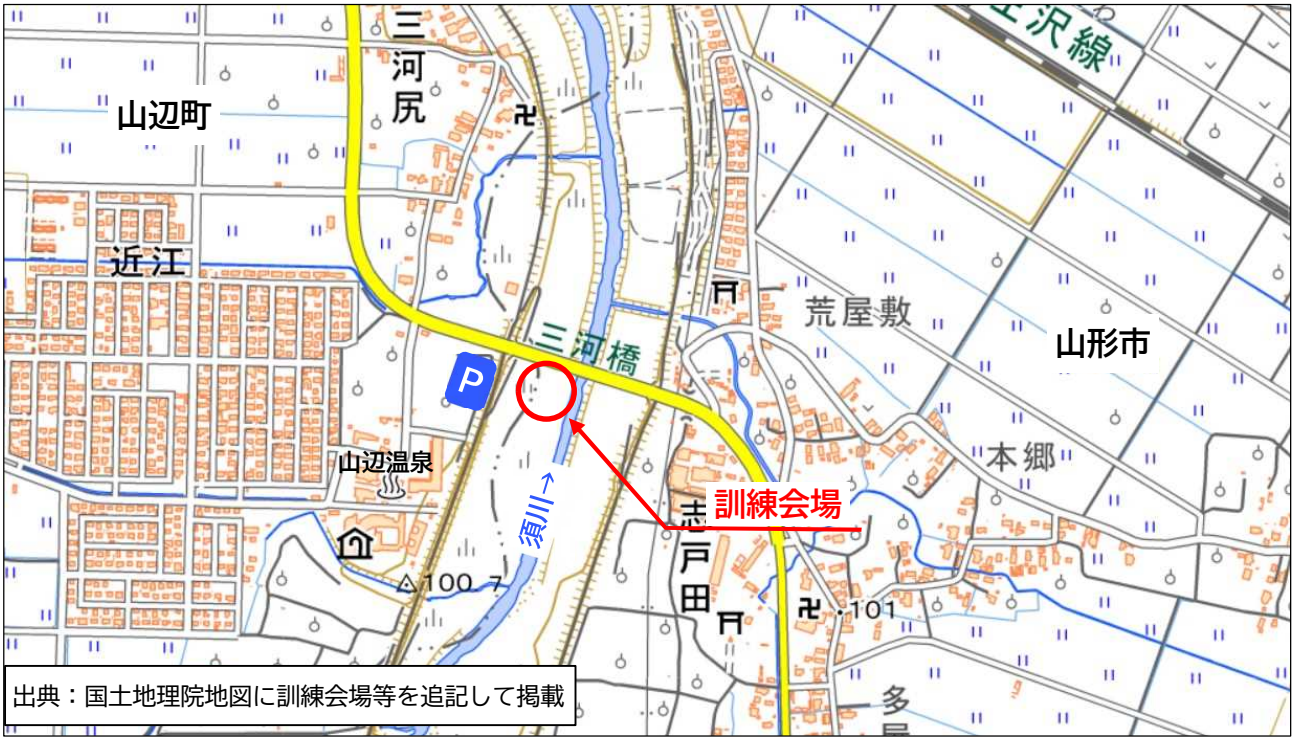
国土交通省 山形河川国道事務所　　TEL：023-688-8942
副所長（河川担当）　　山影（やまかげ）　修司（しゅうじ）（内線 204）
河川管理課長　　西﨑（にしざき）　正一（しょういち）（内線 331）
（最上川水系水質汚濁対策連絡協議会 事務局）

※最上川水系水質汚濁対策連絡協議会(会長 国土交通省 東北地方整備局 河川部長 林 雄一郎 ： 国土交通省、経済産業省、山形県、山形県警察本部、最上川水系に所在する 32 市町村、東北電力(株)で構成)は、最上川水系の河川について、河川水質汚濁対策に関する関係機関相互の連絡調整を図ることを目的として、昭和 47 年 3 月 28 日に設立されました。

オイルフェンス組立設置等訓練　位置図（広域）



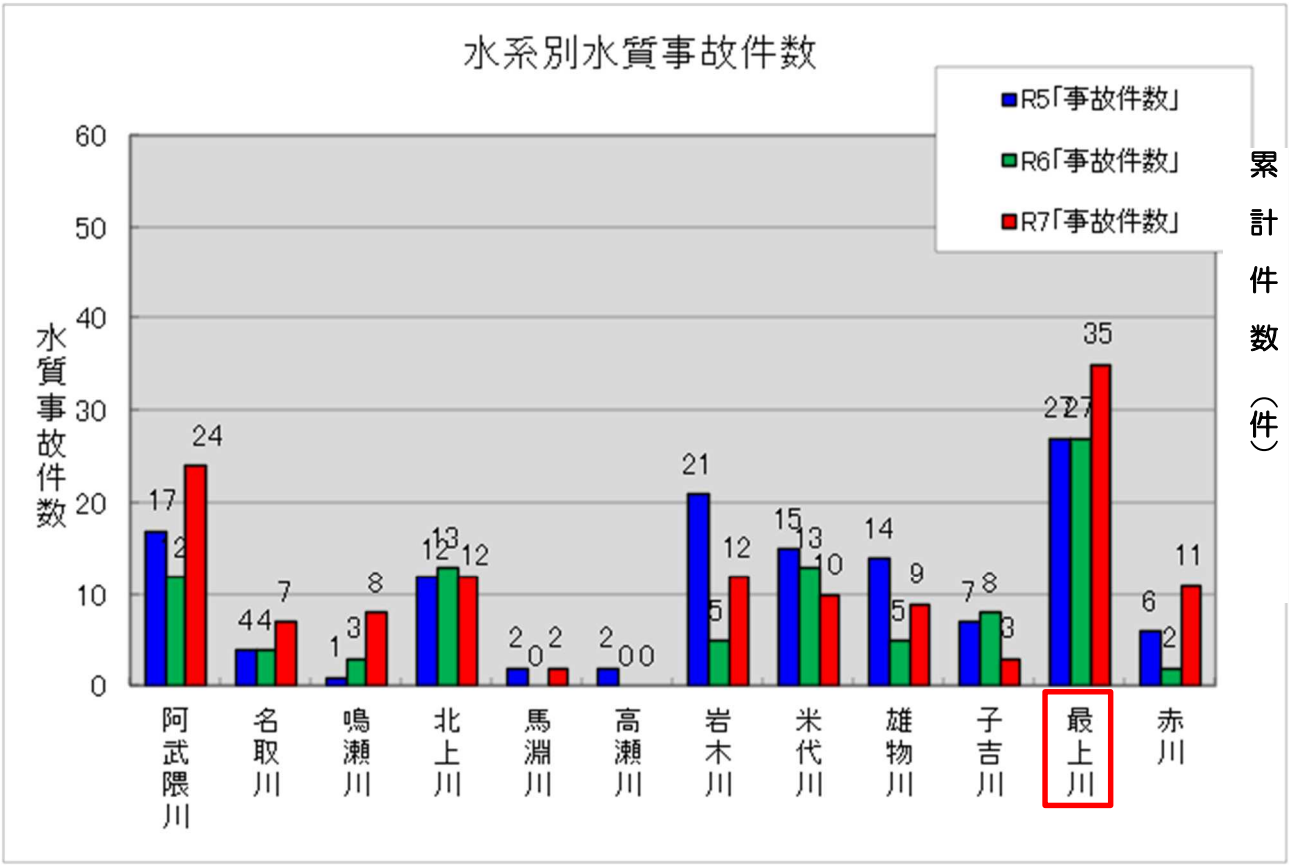
オイルフェンス組立設置等訓練　位置図（詳細）



山形市方面から：主要地方道山形朝日線を山辺町方面へ　→　三河橋（須川）を通過後、堤防上へ左折

山辺町方面から：主要地方道山形朝日線を山形市方面へ　→　三河橋（須川）直前を、堤防上へ右折

【参考資料】



※「事故件数」は、「通報」があったものの内、公共用水域まで流出した件数。

※R7 数値は 9 月末までの件数

